

佳作 驚くべきものだった



リー ラブリナ ドヤエン
LEE LOVELINA DOYAOEN
国 籍 フィリピン
職 種 パン製造
実習実施者 山崎製パン株式会社
監 理 団 体 東京パン連盟工業協同組合

日本で私は何が好きなんでしょうか。桜、ディズニーランド、東京、京都、ラーメン、ロボット、温泉。私は最初にこの土地に足を踏み入れた時、それらの考えが私の頭に浮かびました。遂に私はここに来ました。私はとても興奮していました。私はここでそれらのことを探求している時、心の中に以下の考えをもっていました。「この場所で一番好きなのはどこだろう?」「何が私の心を正直にドキドキさせるのか。」「何を見ているとき、私は飽きないのか。」「何が本当に好きなのか。暫くして私はそれらが何なのか分かりました。私が本当に好きなもの…。

私のトップリストでそれは桜でした。初めて見た時はびっくりしました。夢が叶った! 私はその景色を見ることはできないのではないかと前に思っていました。それは私の想像を超えていました。その時私は公園にいて、それがどれほど美しいかを見ました。圧倒されました。だから桜が落ち始めた時私は心に思いました、「また来年桜に会いましょう。」でももう一度自問します。「本当に一番好きなのは桜なのか。恐らくそうだろう。」そう思っていました。それはいつも私の目に見えていたもの

です。常に私のそばにあり、いつも存在しているものでした。

私は冒頭に記したものに感謝しています。ラーメンが大好き、そしてロボットが好きです。ディズニーランドに行くことを夢見ています。そして私は東京が大好きです。そしてもっとたくさん好きなことがあります。

しかし次のものはとても特別です。夕方五時頃近くの公園を歩いていたしゅんかん突然歩くのを止めたほどです。この黄橙色の光の線が私の顔に当たると世界が止まったような気がしました。そうです、それは日の入りでした。心臓がドキドキしたので、そこに立って、地面に沈む夕日を眺めました。うわ! この土地の太陽はとても大きいです。私の国の太陽に比べてとても大きかったです。それから私はなぜ私が直ぐにこれに気づかなかったのか自問しました。いつもここにあったのです。それはずっと私の側にありました。この太陽は私の土地の太陽と全く同じ太陽なのだと気づいています。家に帰った家族が見ているのと全く同じ太陽、そしてこの太陽は素晴らしいです。私の心を希望でみたすのに十分なほど美しく大きかったです。これを見ていると、私が抱えていた問題はすべてきえていくようでした。どんなに仕事が大変だったときも、続ける気力を与えてくれるようでした。それは私に強さを与えてくれました。それは私の心を落ちつかせます。そして私は十分に感謝しました。いつも見ていると、この太陽は家族も見ているものと同じだと思います。それは私たちを接続させます。私はかれから遠く離れていても、まだこの繋がりがあります。たしかに希望に満ちています。それは私がこの場所で好きな最高のものです。本当に驚くべきものでした。この日の入りは。